

グローバル・ボンド・ポート 毎月決算コース（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主としてマザーファンドへの投資を通じて、わが国を除く世界主要国の公社債へ投資を行い、信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年9月11日～2022年3月10日

第230期	決算日：2021年10月11日	
第231期	決算日：2021年11月10日	
第232期	決算日：2021年12月10日	
第233期	決算日：2022年 1 月11日	
第234期	決算日：2022年 2 月10日	
第235期	決算日：2022年 3 月10日	
第235期末 (2022年3月10日)	基 準 価 額	7,974円
	純資産総額	3,814百万円
第230期～ 第235期	騰 落 率	△3.8%
	分配金合計	60円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

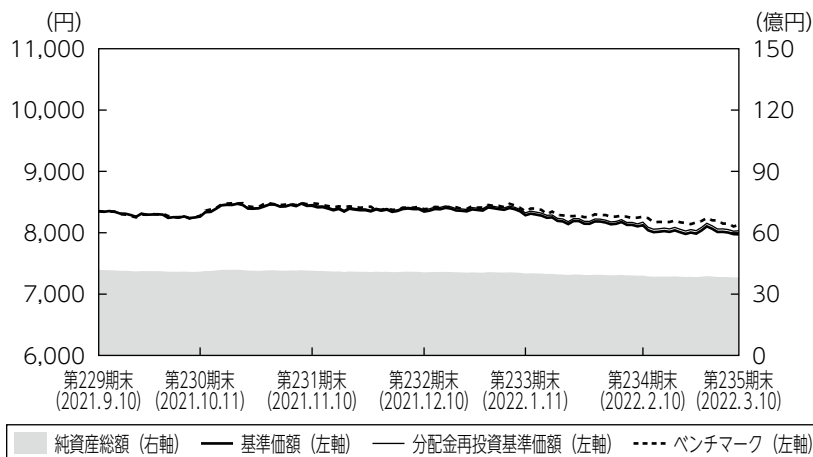
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）分配金再投資基準価額およびベンチマーク（F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし））は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。なお、ベンチマークについては後掲の＜当ファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

基準価額の主な変動要因

F R B（米連邦準備理事会）をはじめとした海外の主要な中央銀行が金融緩和政策の解除を推し進め、内外の金融政策格差拡大から対米ドルなどでの円安が進行したことは基準価額の上昇要因となりました。しかし、そうした金融緩和縮小の動きなどから米国をはじめ、各国の国債利回りが大きく上昇（価格は下落）したことが要因となり、基準価額は下落しました。

1 口当たりの費用明細

項目	第230期～第235期 (2021年9月11日 ～2022年3月10日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	38円	0.464%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,278円です。
(投信会社)	(19)	(0.232)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(17)	(0.205)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.034	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.011)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(2)	(0.021)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	41	0.497	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

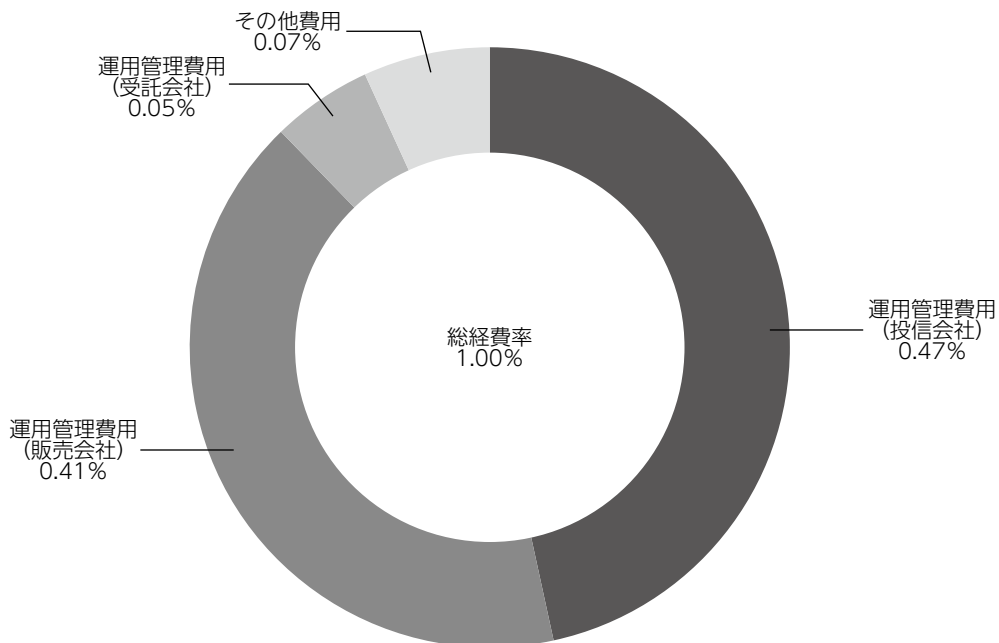
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.00%です。



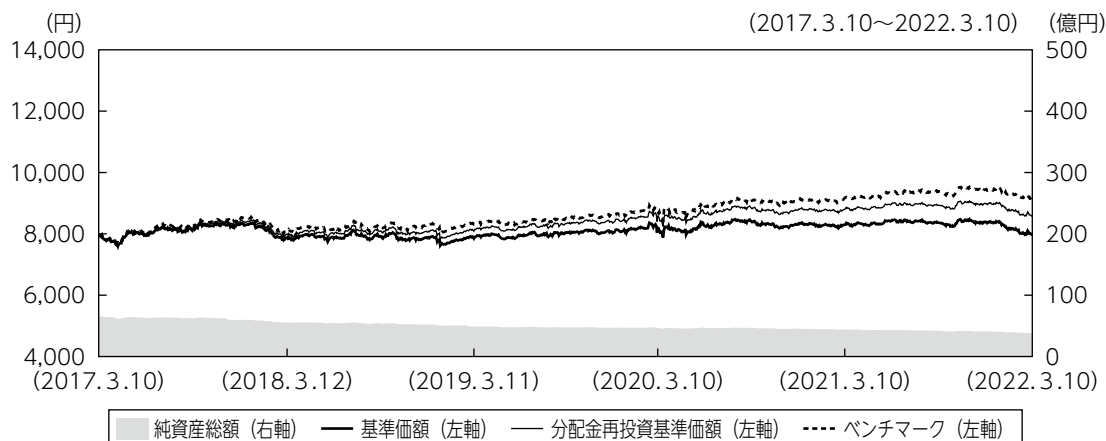
(注1) 1口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし））は、2017年3月10日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2017年3月10日 期首	2018年3月12日 決算日	2019年3月11日 決算日	2020年3月10日 決算日	2021年3月10日 決算日	2022年3月10日 決算日
基準価額（分配落） (円)	7,938	7,876	7,848	8,195	8,291	7,974
期間分配金合計（税引前） (円)	—	120	120	120	120	120
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	0.7	1.2	6.0	2.6	△2.4
ベンチマークの騰落率 (%)	—	2.3	2.3	4.8	5.4	△0.6
純資産総額 (百万円)	6,555	5,567	4,850	4,673	4,391	3,814

投資環境

組入各国の国債利回りは上昇しました。新型コロナウイルス禍からの回復途上における世界的な供給のタイト化が強まる中、各国のインフレ率が騰勢を強めたことで、米国をはじめとした各国の金融当局がそれまで続けてきた金融緩和姿勢から縮小姿勢に転換したことが影響しました。作成期末にかけては、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を受けて市場のリスク選好が後退し、「質への逃避」の動きから債券が買われ、やや上昇幅を縮小しました。

為替市場では、海外の主要な中央銀行の金融緩和縮小の流れを受け、米ドルをはじめ多くの通貨に対する円安が進行しました。一方、作成期末にかけては、金融緩和縮小による先行きの景気後退懸念や、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を受けた市場のリスク選好後退から、その幅を縮小しました。ウクライナとの地理的な近さや、対ロシア制裁による経済への悪影響の大きさが嫌気されたことで、ユーロやポーランドズロチなどは下落し、期を通じて見ても円高となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドの組入比率を高位に維持することを基本に運用しました。また、為替予約取引を用いて、機動的に為替リスクを調整する運用を行いました。為替戦略については、米国の金融緩和縮小の動きの進展から、ベンチマーク比率に対する米ドルのオーバーウェイトを中心とした運営を実施しました。また、資源価格の上昇が進む中で、オーストラリアドル等、資源国通貨のベンチマーク比率に対するオーバーウェイトも実施しました。

【通貨別構成比】

		通貨別組入状況		
		組入債券	為替予約・先物	計
北米	USドル	49.4%	△1.0%	48.5%
	カナダ・ドル	3.0%	△1.0%	2.0%
中南米	メキシコ・ペソ	0.0%	0.0%	0.0%
欧州	イギリス・ポンド	7.3%	△1.9%	5.4%
	デンマーク・クローネ	0.0%	0.4%	0.4%
	ノルウェー・クローネ	0.0%	0.2%	0.2%
	ユーロ	33.6%	0.1%	33.7%
	スウェーデン・クローナ	0.0%	0.3%	0.3%
	ポーランド・ズロチ	2.1%	△1.0%	1.1%
アジア・オセアニア	オーストラリア・ドル	2.5%	△1.1%	1.5%
	シンガポール・ドル	0.0%	4.5%	4.5%
	マレーシア・リンギット	0.0%	0.0%	0.0%
	中国元	0.0%	0.0%	0.0%
中東	イスラエル・シケル	0.0%	0.4%	0.4%
現金等		2.1%	—	—

(注 1) 比率は純資産総額に対する実質的な割合です。
(注 2) 現金等は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

● グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド

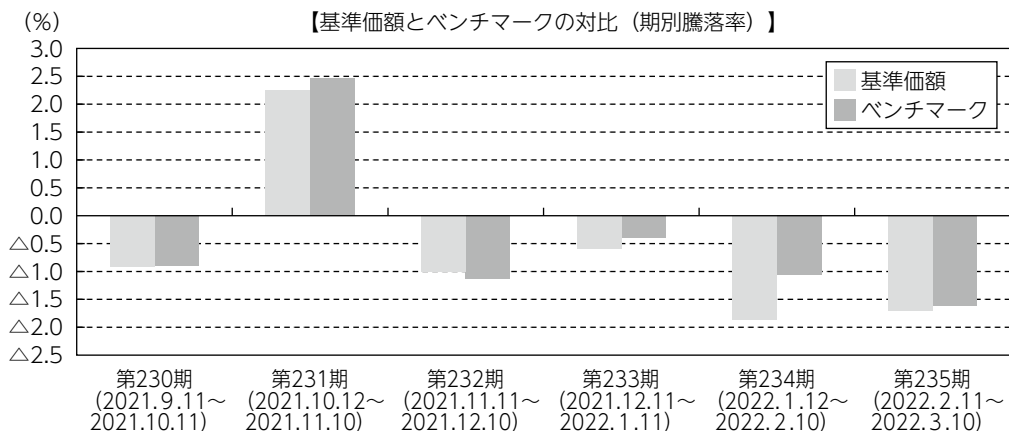
中長期的な長期国債利回りの低下見通しに基づき、デュレーション*は、米国、英国を中心にベンチマーク対比長期化を維持しましたが、作成期末にかけて米国の長期化幅を縮小しました。国別の投資配分については、スペインのベンチマーク比率に対するオーバーウェイトを縮小し、ドイツおよびフランスの投資比率を引き上げました。

※金利変動に対する債券価格の変動性。

■ ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前作成期末比で2.7%下落しました。

当ファンドはベンチマークを1.1%下回りました。組入各国の国債利回りの上昇が進む中で、デュレーションを長期化していたことや、ユーロ圏内においてスペインをオーバーウェイトしていたこと等が債券部分のマイナス要因となりました。通貨配分については、ベンチマーク比率に対するオーストラリアドルのオーバーウェイトなどがマイナス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1口当たり）

項目	第230期	第231期	第232期	第233期	第234期	第235期
	2021年9月11日 ～2021年10月11日	2021年10月12日 ～2021年11月10日	2021年11月11日 ～2021年12月10日	2021年12月11日 ～2022年1月11日	2022年1月12日 ～2022年2月10日	2022年2月11日 ～2022年3月10日
当期分配金（税引前）	10円	10円	10円	10円	10円	10円
対基準価額比率	0.12%	0.12%	0.12%	0.12%	0.12%	0.13%
当期の収益	3円	10円	3円	4円	4円	4円
当期の収益以外	6円	－円	6円	5円	5円	5円
翌期繰越分配対象額	284円	284円	278円	273円	267円	261円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドを高位に組入れることにより、債券部分の実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。また、為替予約取引を用いて、機動的に通貨配分比率を調整する方針です。

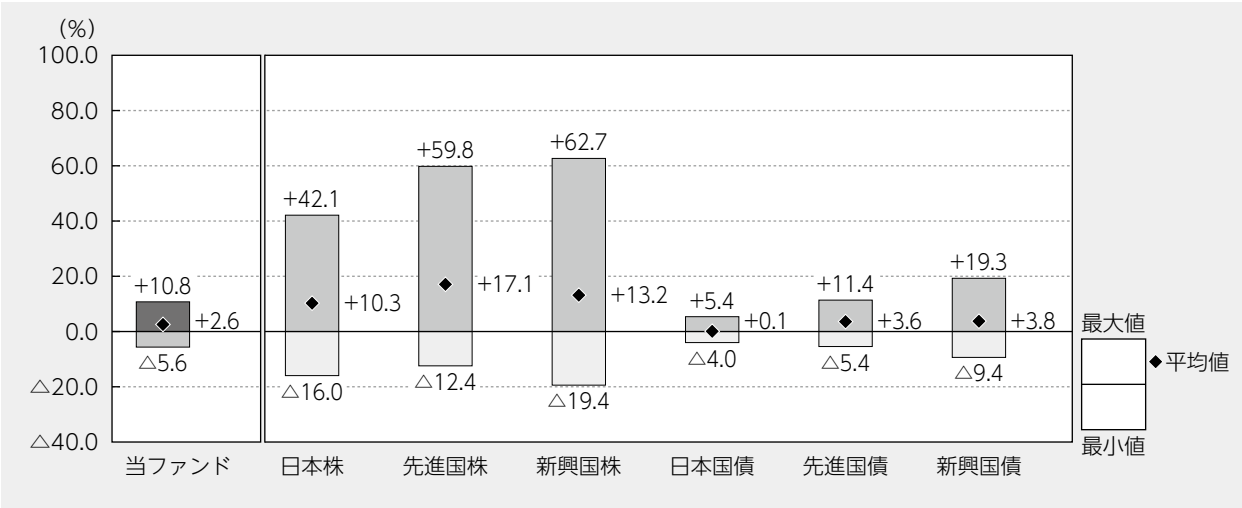
●グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド

新型コロナウイルス禍からの回復局面にあっても、先進国が従来抱えていた構造的な低成長などの問題が解決していない状況下にあって、FRBのインフレ抑制を最優先とする政策姿勢は、景気減速懸念を高め、実際には引き締め途上での方針転換を余儀なくされると予想します。このことから、米国を中心にベンチマークに対するデュレーション長期化を基本とし、リスク量の調整を行う方針です。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2002年7月19日から無期限です。	
運 用 方 針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。	
主要投資対象	グ ロ ー バ ル ・ ボンド・ポート 毎月決算コース (為替ヘッジなし)	グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グ ロ ー バ ル ・ ボンド・ポート・ マザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。
運 用 方 法	「ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし）」を運用にあたってのベンチマークとし、インデックスを上回る成果の実現をめざします。実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジは行いません。	
分 配 方 針	決算日（原則として毎月10日。休業日の場合は翌営業日。）に、原則として利子等収益の範囲内で安定的に分配を行います。また、毎年6月および12月の決算時には、原則として利子等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額から分配を行います。分配金額につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案し委託会社の判断により決定します。但し、分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合があります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2017年3月～2022年2月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

*各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2022年3月10日現在）

◆組入ファンド等

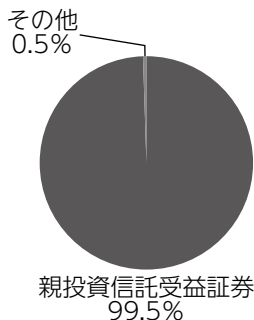
（組入ファンド数：1 ファンド）

	第235期末
	2022年3月10日
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	99.5%
その他	0.5

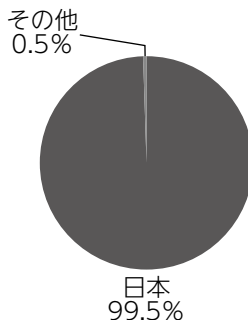
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

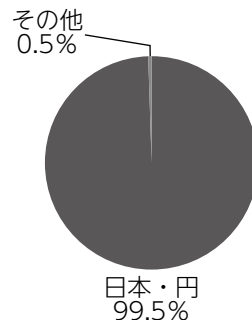
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

（注3）通貨別配分については、為替予約取引を用いて実質的な通貨の比率を調整しています。通貨別配分に関する詳細な情報等は、運用報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

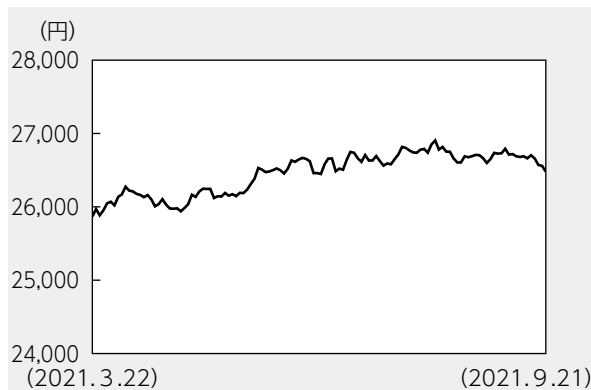
項目	第230期末	第231期末	第232期末	第233期末	第234期末	第235期末
	2021年10月11日	2021年11月10日	2021年12月10日	2022年1月11日	2022年2月10日	2022年3月10日
純資産総額	4,095,749,559円	4,146,771,079円	4,064,174,134円	4,007,105,672円	3,908,243,118円	3,814,672,843円
受益権総口数	495,640口	491,303口	487,025口	483,605口	481,203口	478,372口
1口当たり基準価額	8,264円	8,440円	8,345円	8,286円	8,122円	7,974円

（注）当作成期間（第230期～第235期）中における追加設定元本額は80,000円、同解約元本額は221,500,000円です。

組入ファンドの概要

【グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド】（計算期間 2021年3月23日～2021年9月21日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

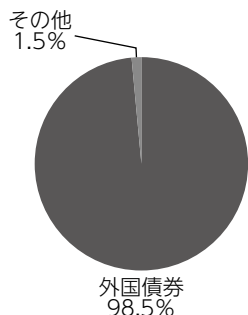
銘柄名	通貨	比率
US T N/B 0.125 10/15/23	アメリカ・ドル	9.7%
US T N/B 2.0 02/15/50	アメリカ・ドル	9.0
US T N/B 1.5 08/15/26	アメリカ・ドル	6.6
US T N/B 2.0 08/15/25	アメリカ・ドル	6.5
US T N/B 1.625 05/15/31	アメリカ・ドル	5.1
SPAIN 2.35 07/30/33	ユーロ	4.6
SPAIN 1.95 04/30/26	ユーロ	4.2
US T N/B 2.375 05/15/29	アメリカ・ドル	3.8
SPAIN 4.7 07/30/41	ユーロ	3.8
US T N/B 1.125 05/15/40	アメリカ・ドル	3.2
組入銘柄数	39銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

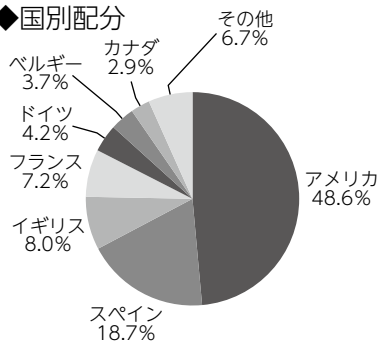
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	2円 (2) (0)	0.007% (0.007) (0.000)
合計	2	0.007

期中の平均基準価額は26,461円です。

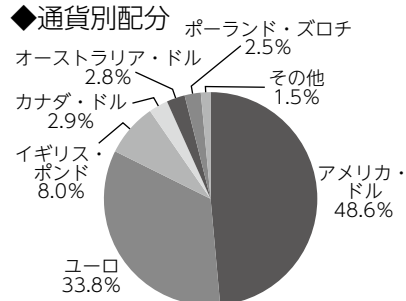
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注7) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドのベンチマークについて>

●FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし）

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

